
《僕等はまだ夢の途中で》

佐久間 壱

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

《僕等はまだ夢の途中で》

【Nコード】

N4879BA

【作者名】

佐久間 壺

【あらすじ】

「俺はあの日、大好きだった人を・・・殺した。」

17歳の「笹原涼太」は最愛の祖母の死をきっかけに、知人のアパートで一人暮らしを始める。涼太が転入したクラスは不登校児が集められたいわゆる「寄せ集め」のクラスで、ひょんなことから、アパートの隣人で、クラスでも偶然隣の席の「菊池絢人」と「トモダチ係」なるものに任命されてしまう。1いろいろな悩みを抱えた高校生の青春物語り。涼太と絢人の「不登校児救出作戦」の奮闘ぶ

りも注目。Iさまさまざまな闇の中で生きる「僕等」の物語り。

トモダチ（前書き）

はじめまして。

今回、『僕等はまだ夢の途中で』という青春物語りを執筆させていただきます、佐久間 壱です。

この物語りは、高校生の「心の闇」をテーマにしています。

意外と暇そうな高校生だって、悩み事は尽きません。

少々、純粋な「青春」ではないかもしれませんが（笑）お付き合いいただけると嬉しいです。

それぞれが自分の中の「闇」を乗り越えていくところにも注目です。

実は、部分部分、実体験もあったりします。

多分、どこかしらで共感いただけたところもあるかと思います。

長々となりましたが、
最後に。

憎しみは、どこかで断ち切らないかぎり、永遠に人の心の中で、生き続けます。

憎しみは、

「犠牲」しか生みません。

そのことを、お忘れなきように。

・・・
頑張って、執筆します（笑）

トモダチ

「なあ、三人で追いかけてこしようぜ。」

無邪気な少年たちの声が、森の中に架かる大橋に響く。

「いいぜ。んじゃ、”サキ”と俺が逃げる。お前、鬼な？」

「おう。」

「サキ」と呼ばれた少女の腕をつかみ、小さな黒髪の少年が走り出した。

「一、二、三、し……」

もう一人の少年が、数を数え始める。

「・・・十。」

少年の数え終わった声とほぼ同時に”何か”が水の中に落ちたような、鈍い音が、静かな森に響いた。

ここに居るのは、三人だけ。

「．．．助けっ．．．て．．．だれッ．．．か．．．。」

わずかに聞こえる声。

「．．．だっ．．．れ．．．か。」

最後のほうは、流水の音に掻き消されてほとんど聞こえなかった。

「・・・おいっ、何があったんだよっ?・・・なあ?!!!!。」

少年は橋の上で立ち尽くす、もうひとりの「黒髪の少年」に駆け寄った。

「・・・なあ、聞いてんのかよっ?!!!!。」

声を荒げる少年。

何度目かの問いかけに、やっと反応を見せた「黒髪の少年」は、震える手を必死に押さえながら、橋の下を流れる”大きな川”を指差した。

「・・・えっ？」

少年は、わけがわからないとばかりに、ただもうひとりの少年の言葉を待った。

しかし、「黒髪の少年」は黙ったまま。

「・・・だからっ、どーしたんだよっ！……！！」

混乱する少年は、さらに声を荒げた。

憎しみと、悲しみと、苦しみと、殺意。

「人の感情」というものは、「難しい」。

「・・・最後にもう一度聞くぞ。・・・お前は、何をしたんだっ
！！！！！！！！」

少年の目は、悲しみと、憎しみと、絶望と、”殺意”に歪んでいった。

流水の激しい音が、緊迫感を煽る。

暫しの沈黙の後、「黒髪の少年」が静かに口を開いた。

「……サキを、ここから……突き落とした。」

―これは、「僕等」の物語り。

―”憎しみ”の中で生きる、「僕等」の物語り。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4879ba/>

《僕等はまだ夢の途中で》

2012年1月13日14時50分発行